

真金まみれ、経済無策 戦争国家づくり... 自民党政治をもとから変えます

代表は 日本共産党 ください



日本共産党
ケンタロー

「自民党政治」のおおもとにある、「大企業中心」「アメリカたいなり」という2つの害悪を政治変革はのぞめません。この2つの害悪の克服のため、頑張り続けてきた日本共産党を伸ばしていただけてこそ、意義ある変化をつくることができま。日本共産党・酒井ケンタローをご支援ください。

金権腐敗政治の一扫

- 2区選出の自民議員にも裏金疑惑・裏金主権の政治資金パーティー・券取・券返還が、企業・団体献金、1円も受けとらない日本共産党の躍進こそ真金政治・掃の力です。
- 企業・団体献金の全面禁止

暮らし優先の政治へ転換

- 買上げと一体に労働時間の短縮を
- 消費税率5%に減税を
- 年金引き上げ、国保料・税引き下げを
- 大学の学費せり上げ、直ちに半額に

外交の力で平和をつくる

- 日米同盟絶対の戦争国家づくりリストッ
- 憲法9条にもとづく平和外交を
- 核兵器禁止条約に参加を

気候危機打開を

- 2030年度までにCO2を50〜60削減
- 石炭火力ゼロ、原発ゼロに
- 地域に根差した再生可能エネルギー普及

01 政治改革

国民の信頼を取り戻すために

企業団体献金と政治活動費を廃止、文書通信交通滞在費など議員特権の可視化を見直し、あわせて議員定数の大幅削減と世襲制限を断行する

日本を守るためにも、現状を「変えないと変わらない」

この使命を果たすこと。明るい未来を拓き、誇り高く日本を子や孫に引き継いでいくことができます。

02 現役世代への徹底投資

世代間不公平を打破し活力を生み出すために

現役世代に不利な制度は徹底的にすべて見直し、高齢者医療制度の適正化による現役世代の社会保険料負担軽減、年金は抜本改革をして積立方式または最低所得保障制度を導入する

日本のルールは「法律」
法律を決めるのは「国会議員」
国会議員を選ぶのは「国民」

結果を出せなかった政治家を一新、国の使命を果たさない政治家を一新、国の使命を果たし国民感覚を持つ政治家を選ぶ「政治家改革」を実施し、日本を取り戻しましょう！

変えられないと 変えられない

これは、
課題を先送りし続け、国民感覚とかけ離れた政治家の責任。

それでも「今のまま」が良いですか？
明るい未来に向け「変化」してみますか？

プロフィール
名古屋生まれ 49歳

日本維新の会公認 むろぞの 幸せ

全日空 三菱研 出身

中川たかもと【プロフィール】

- 昭和42年2月25日生まれ
- 平成元年 早稲田大学商学部卒
- 平成7年 名古屋市議員初当選(7期連続)
- 平成24年 名古屋市長
- 平成24年 指定都市議会議長
- 令和3年10月 第49回衆議院議員総選挙 初当選
- 令和4年8月 総務大臣政務官(地方自治・消防担当)等歴任

【主な所属議員連盟】
日本の尊厳と国益を護る会、伝統と創造の会、自動車議員連、電力安定供給推進議員連、天然ガス高度利用とe-methane促進議員連、LPガス対策議員連、半導体戦略推進議員連、郵便局の新たな活用を推進する議員連

プロフィールサイト、X(旧Twitter)、Instagram

未来のために、今を変えろ。

～真の政治改革を～

政治への信頼を失墜させたリクルート事件が起こったのは、私が大学4年生のときでした。「国民に信頼される政治家になりたい」という強い思いで、何のコンネもない私が、クリーンな政治家として政界の救世主となった海部俊樹元総理の門戸を叩いたのが、政治家を志した原点でした。政治への信頼は民主主義の根幹です。政治資金の使途の透明性を高めるなどクリーンな政治を行い、「真の政治改革」を断行して、国家国民の繁栄のために、全身全霊を捧げることを誓います。

強い経済で、優しい社会を。

～豊かさや幸せを実感できる持続可能な経済社会に向けて～

「豊かさや幸せを実感できる持続可能な経済社会」とは、どんな社会なのでしょか。私は、国民皆様の将来不安を払拭することだと思います。そのためには、「経済・財政・社会保障の持続可能性の確保」を固らなければなりません。人口減少が本格化する2030年代以降も、実質1%を安定的に上回る成長を確保するため、人口減少や脱炭素、経済安全保障などの社会課題への対応を経済成長に繋げ、官民投資を拡大し、日本経済を「成長型の新たな経済ステージ」に移行させます。

中川たかもとの政策 5 Policies

- Policy 1 力強い経済成長による所得向上の実現
- Policy 2 子ども・子育てに優しい「こどもまんなか」社会の実現
- Policy 3 高齢者が健康で安心して暮らせる社会の実現
- Policy 4 平和と繁栄を実現する外交・安全保障
- Policy 5 災害に強い国づくりと地域防災力の強化

自民党公認 明党推薦 中川たかもと

なか がわ たかもと

プロフィール

1965年 名古屋生まれ
愛知県立旭丘高校 卒業
東京大学法学部 卒業
大蔵省(現 財務省)入省
米國コロンビア大学 留学
1996年 第41回総選挙で衆議院議員に初当選
以後、9期連続当選
議員連 28年
この間、内閣官房副長官、国家戦略担当大臣、経済財政政策担当大臣、科学技術政策担当大臣、宇宙政策担当大臣、内閣委員、沖繩・北方問題特別委員会委員長等を歴任
現在、国土交通委員会委員、災害対策特別委員会委員、国民民主党国会対策委員長

古川元久の最新情報

LINE, Youtube

政治のあり方を根本から改めよう
「政治とカネ」の問題で失墜した政治に対する信頼を取り戻すために、「非課税かつ非公開の政治資金の全廃」や「問題を起こした政党に対する政党交付金の支給停止」など、政治資金規正法を抜本的に改正します。

また政治家の劣化や一強多弱につながった現行選挙制度を抜本的に見直します。

「古川元久」は、行動します。

お金のためだけではない
「強い意志を持って働く人のために」

賃金のベースアップを実現します
「物価上昇率プラス2%の賃金上昇率の実現」を経済政策の目標に掲げ、所得税・消費税の減税や電気代・ガス代に対する補助金など、あらゆる財政・金融政策を講じて、物価上昇率を超えた賃金のベースアップを実現して、可処分所得を増やすとともに、現役世代の賃金に連動している年金支給額を増やします。

子育て・介護の負担を減らします
育児と介護のダブルケアに追われる人、自身のキャリアを諦めることになった人、老々介護で疲れてしまっている人など、子育て・介護の負担は並大抵ではありません。こうした負担を、教育の無償化や介護保険制度の見直し、介護施設の充実などを行って、できる限り減らします。

エッセンシャルワーカーが尊敬される社会にします
私たちが日常生活を支えているにもかかわらず、長年、低賃金・低待遇の立場に置かれてきた、建設、物流、医療、介護、教育、水道、電気、スーパー、ごみ収集などの現場で働く人たちの待遇を大幅に改善すると同時に、そこで働く人たちが尊敬される社会を構築します。

国民民主党公認 愛知2区 古川元久

ふるかわもとひさ

響かせよう あなたの意志を 国政へ

衆議院議員 総選挙

投票日

10.27

日

投票
時間

午前7時から午後8時まで

投票時間は、離島・山間地等の一部の投票所では異なります。

投票方法

小選挙区選挙

候補者名を記載して投票します。

比例代表選挙

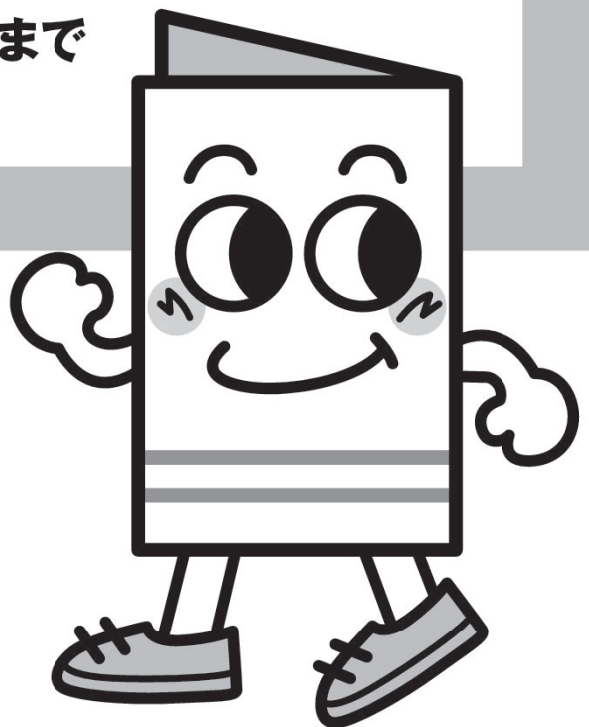
名簿の届出をした政党その他の政治団体の名称又は略称を記載して投票します。

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会のホームページからもご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://senkyo.pref.aichi.jp/>

期日前投票は10月26日(土)まで

投票日に予定のある方は「期日前投票制度」をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会におたずねください。



イッピョウくん